

やさしさを、  
人に、自然に。



## 会社案内

技術と信頼に“まごころ”をそえて。  
勝井建設株式会社

# お届けしたいのは、 心地よいふるさとの環境です。

私たち勝井建設(株)がめざすのは、

地球上にあるすべての生命にやさしい環境づくり。

人と自然が寄り添って、共存できる未来にこそ

本物の豊かさが育まれると考えます。

先進の技術も人々の英知も

そんなやさしい明日のために……。

私たちはこれからも

地域に密着した新しい建築文化を創造し、

心地よいふるさとの環境づくりに努めてまいります。



代表取締役社長 勝井 優

「我々は神様に代わって地球に彫刻を施している。」とは、私が学生時代に土木の授業を初めて習ったときに聞いた言葉であります。我々は、建設業を営んでいますがこの言葉のように、大変クリエイティブな仕事を「神様」に代わって行っているわけですから当然に地球に優しい、人に優しい仕事を残していかなければなりません。そこで我々のような地方の企業でもこんな趣旨があった仕事ができるチャンスがあると思われま。会社の屋上から見渡せば、海と山に囲まれたすばらしい自然があります。この環境を大事に出来る、守っていける会社の素地があるのです。

当社は元々、戦後のたびかさなる災害の復旧工事から始まった会社ですが、あたたかい発注者のご指導のもと順調に発展させていただきました。しかし、時代とともに限られた地域での発展は限度があります。そこで昭和57年から土木の基礎工事の一環であります深礎工事に進出し今ではある程度の全国展開を計っているところであります。この深礎工事では直径2.5mから大きいものでは直径14m程度までの深さが5~6mから40~50mまで大変広範囲の施工を経験しました。その経験の中で岩盤の掘削作業が絡んだ工事においては従来穿孔作業が作業環境上からも大変過酷(振動障害、白蟻病、じん肺、難聴などの労働災害が発生する)なものでありましたが当社において開発いたしました3種類の立孔穿孔機を使えば諸問題を一気に解決することができました。これも当社が置かれた環境が大変良かったからだと思います。

また従来の土木あるいは建築におきましても素材の特性を生かした工法は積極的に採用しています。法面緑化工法の一つでありますSF緑化工法、システム建築で基礎工事及び鉄骨工事の最適化を図ったラビット建築、これらも全て環境に配慮した地球に優しい工法であると確信しています。

我々は地方にいるが故こうして地球に優しい、地域に優しい、人に優しい種々の施工を採用し、マイペースで発展できるよう努力いたすつもりです。こんな勝井建設を僅かな紙面ですが紹介したいと思います。

## 会社概要

### ●沿革

昭和22年6月 勝井組創業  
昭和24年4月 勝井建設有限会社に組織変更  
昭和33年7月 勝井建設株式会社に組織変更  
平成3年8月 広島市に広島営業所開設  
平成22年3月 広島営業所閉鎖

### ●資本金

4億3,920万円

### ●主な受注先

国土交通省・中国四国防衛局・日本下水道事業団・山口県・岩国市・日本製紙㈱・帝人㈱・三井化学㈱・旭化成㈱・ダイセル化学工業㈱・ゼネコン各社・周辺市町

### ●従業員数(平成23年10月1日)

総数 70名

技術職員 64名(土木30名・建築18名・深礎16名)

事務職員 6名

### ●建設業許可番号

山口県知事許可 特定建設業 第20594号

### ●建設業許可業種

土木一式・建築一式・大工・左官・とび・土工・コンクリート・石・屋根・管・タイル・レンガ・ブロック・鋼構造物・鉄筋・舗装・しゅんせつ・板金・ガラス・塗装・防水・内装仕上・熱絶縁・造園・建具・水道施設・採石・砂利採取

### ●関連会社

勝井建設センター株式会社

### ●所在地

〒740-0044 山口県岩国市通津2396番地

TEL 0827-38-1231 FAX 0827-38-1249

# 勝井建設(株)は地域に密着し、ふるさととの環境を創造する

けしき

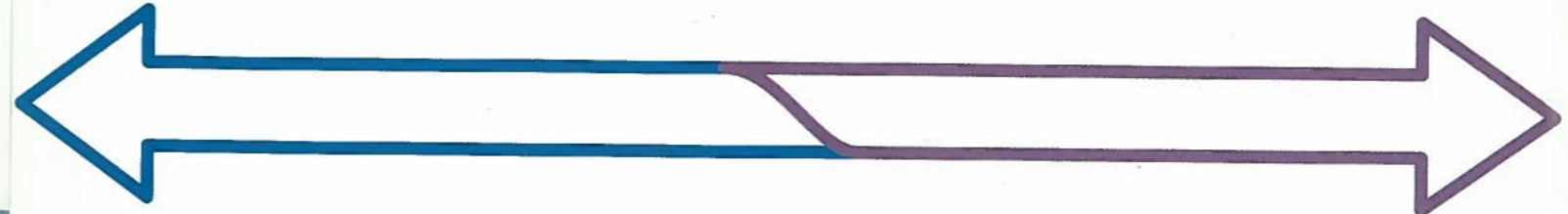
安心と快適を包み込む、あたたかな住空間をめざして。

当社では病院、老人ホーム施設、住宅、アパート、図書館など、地域社会のニーズに応える様々な建築物を設計から施工まで自社一貫にて手掛けています。木造から鉄骨・鉄筋コンクリートにいたるまで、すべての建築物を守備範囲に置く技術力はもちろんのこと、地域

## 建築

との調和を図り、そこで生活する人々にさらなる快適をお届けする街づくり発想の開発が当社の自慢です。人々の生活をやさしく守る建築物を造りあげることの喜びをかみしめつつ、これからも地域にさらなる豊かさをお届けしてまいります。

いま、社会は深刻な環境問題に直面しています。たとえば、自動車から出る排気ガスなどによるオゾン層の破壊、有毒ガスの発生を引き起こすゴミ処理問題など…。そんな中、私たち建設業界ができる最善は何なのか?私たちは常にこの環境問題を念頭に置き、より地域に、地球に、やさしい環境づくりに努めていきたいと考えます。経済社会の中での競争ではなく、自然との共創。人と自然が共に創りあげる真に豊かな社会づくりを私たちはめざしています。



いまの快適を創造し、次代の景観を描いてゆきます。

山国でもあり、島国でもあるわが国では、道路・鉄道・水路などを築く際に、トンネルや橋が必要となります。また、海峡や湾運河の横断では海底トンネル、沈埋トンネルの建設など、高度な技術が要求されます。それらインフラストラクチャー(社会基盤)を支えているのが土木

## 土木

技術です。この分野においても私たちは数多くの実績を積み重ねてきました。今後は、その技術とノウハウをさらに磨き、高いクオリティーで自然と人にやさしい環境づくりをめざします。

お客様とのコミュニケーションを大切に。

緻密な技術の積み重ねで造りあげる建築物。その過程においてはどんな小さなミスも決して許されません。そのため、当社ではお客さまとのコミュニケーションを密に取りながら精度の高い業務をめざしています。お客さまとの打ち合わせ時間を十分に取し、納得していただくまで何度でも足を運ぶ。どんな小さな事でも、迅速に誠実に対応する姿勢こそは私たちの誇りでもあるのです。お客さまのよりよいリレーションにより実現する本物志向の街づくりを、私たちはこれからも追求してまいります。



海岸防潮工事



津浦ヶ崎トンネル



岩国飛行場内架橋上下部工事



雪圃造成工事



長野大橋橋梁整備工事

次世代に残したい未来の街づくり、環境づくりをめざして。

わが国の経済社会の成熟を支えてきた建設業界。その一員であることに感謝の念を抱きながら、これまで応援してくださった地域社会へさらなる貢献をしていきたいと私たちは考えます。それは、地域に根付き、地域を愛し、地

域の本当の豊かさを地域の方々と一緒に考え、実現していくこと。地球環境という大きなテーマを地域レベルから始めていきたいと思えます。次世代に残したい未来の街づくり、環境づくりを皆さまとともに創りあげていきます。



老人保険施設 桜の園



特別養護老人ホーム 光葉苑



岩国市立岩国西中学校



岩国市立中央図書館



バーレーキヤッスル

# る総合建設カンパニーです。

深く大地に根をおろし、都市の大動脈をしっかりと支えます。

当社は昭和51年より深礎杭に取り組んできましたが、山間部での急傾斜地や狭小場所での作業条件により適した機械化施工をめざし建装機械メーカーと共同研究、ズリ出しを主体とした深礎掘削機「パイプ・クラムシェル」を開発しました。昭和58年より現地に投入、

## 深礎

土木部から分離独立した深礎部を新設し、以後、本格的に「パイプ・クラムシェル」を各現場へ配置しました。以来、当社では高架道路やダム周辺の付着道路など、山間部における直坑、斜坑の深礎施工実績を着実に積み重ねています。



より速く、より正確に、より安く。業界に先駆けて機械施工に対応。

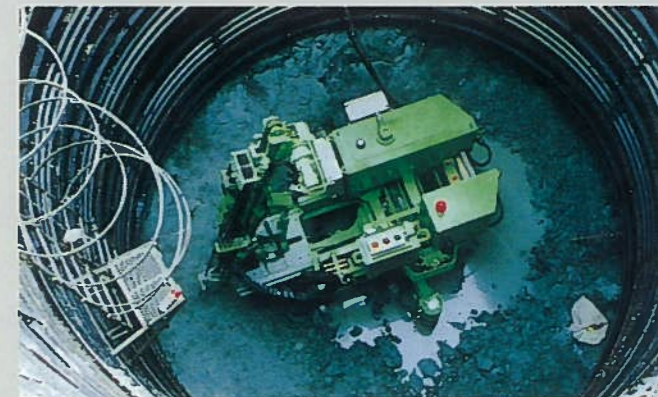
当社では深礎部設立の昭和58年より業界に先駆けて機械施工を導入。建設省、日本道路公団、本四公団、各都府県などの施工における機械施工の一般化を推進しました。さらに、立坑削孔機を自社開発し、大口径から小口径にいたるまで機械化施工を可能とし、深礎工の技術革新を推し進めることになりました。今後も鋭意努力を重ねていき、深礎掘削の真のリーディングカンパニーであり続けたいと思います。



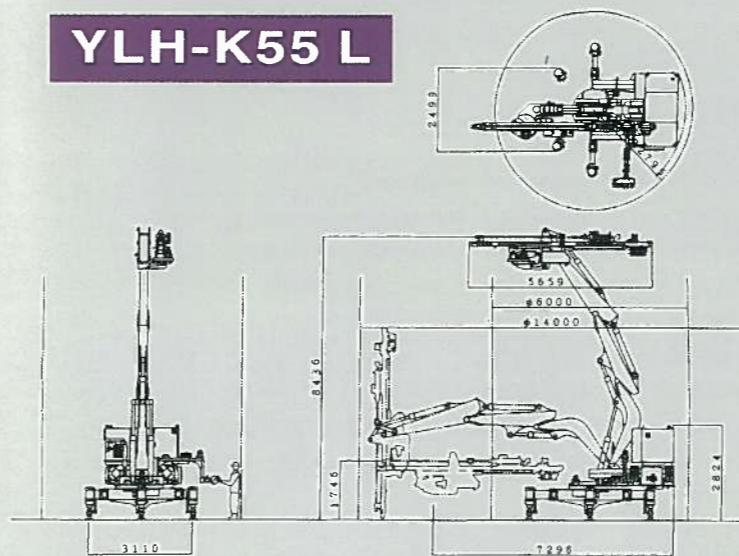
# 立坑穿孔機 安全で効率の良い作業性が注目の的、深礎工事に画期的なマシンが誕生しました。

深礎杭の排上はテレスコーピックアーム式掘削機の開発により、省力化が進み安全性が確保されました。しかし、岩掘削時のダイナミック破砕用削孔については、依然として人力に頼っているのが現状です。当社ではそうした問題に対応するために削岩機メーカーと共同研究、小坑経から大坑経にいたるまで機械化施工が可能な「立坑穿孔機(3型式)」を他社に先駆け

開発しました。(特許出願中) それにより、安全面や衛生面もクリアした効率的な穿孔作業を実現、平成5年より現場施工(S型機)を実施しています。「立坑穿孔機(3型式)」が可能とする穿孔時間の短縮はコスト削減と工期短縮に結びつくものであり、当社ではそうした作業効率の向上に向けて今後もさらに努力を続けてまいります。

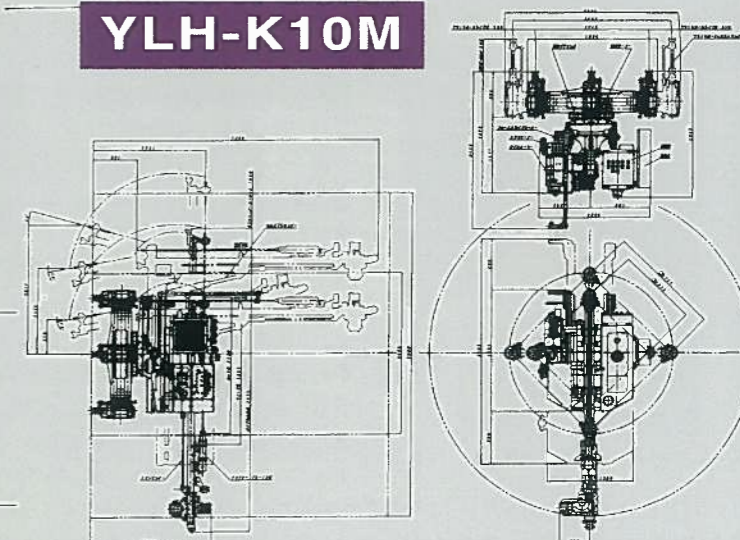


## YLH-K55 L



仕 様		機 種	
寸法及び重量	回転圧力	140kgf/cm <sup>2</sup>	
全長(輸送姿勢時)	空気消費量	4.5m <sup>3</sup> /min	
全幅(輸送姿勢時)	稼 動 寸 法		
全高(輸送姿勢時)	EXストローク	1500mm	
旋回半径	セル上下角度	水平より下向き6°	
全重量	セル旋回	360°	
ガイドセル		アウトリガーストローク	500mm
全長	アウトリガースライド	300mm	
フィード方式	ユニットスライド	1,200mm	
フィード長	油 圧 ユ ニ ッ ト		
フィード力	オイルタンク容量	400L	
ロット長	油圧ポンプ形式	A7V107LV1RPF	
ビット後	電動機	55kw4p	
ドリル		吐出量(ピッカー用)	350kgf/cm <sup>2</sup>
ドリフター形式	吐出量(ドリル用)	50L/min	
重量		175kgf/cm <sup>2</sup>	
打撃力		170L/min	
打撃数	3,200B・P・M	操 作 ユ ニ ッ ト	
打撃圧力	140kgf/cm <sup>2</sup>	電気有線パイロット式	
回転力	36kgf・m	操作系電源	DC24V
回転数	160rpm	起動電源	AC440V 3相

## YLH-K10M



仕 様		直動形比例電磁式方向流量制御弁(照号2)	
最高使用出力	210kgf/m <sup>2</sup>	定格電流	1A
最大使用流量	114L/min	コイル抵抗	13Ω(20°C)
許容タンク背圧	140kgf/cm <sup>2</sup>	推奨ディザ周波数	100~110Hz
電気仕様		推奨ディザ電流	200mA
電磁切換弁(照号1.3)		作業油粘度範囲	13~400cSt
定格電流	24VDC(連続定格)	推奨粘度範囲	13~54cSt
許容電圧変動幅	±10%	許容温度範囲	-10~90°C
保持電流	1.15A(定格電圧時)	環境温度範囲	-20~40°C
保持電力	28W(定格電圧時)	フィルトレーション	25μ
絶縁等級	H種(180°C)	ポートサイズ	JIS B 2351-0形 準拠
電磁切換弁(照号13.14)		P.T	G3/4
定格電流	24VDC(連続定格)	A1~A5	G3/8
許容電圧変動幅	±10%	B1~B5	G3/8
保持電流	0.75A(定格電圧時)	P1,P2,T1,T2	G1/4
保持電力	18W(定格電圧時)	G1,G2,G3,G4	G1/4
絶縁等級	H種(180°C)	質量	約46kg

表 適用機種

深礎杭対応径	立坑穿孔機機種番号	1発あたり標準進行長(m)
2.0m~3.0m未満	YLH-K10S	1.00
3.0m~6.0m未満	YLH-K10M	1.50
5.0m~14.0m未満	YLH-K55L	2.00

# 「21世紀の景観をつくる」 ここに用意されているのは、ひと回り大きな夢の実現です。

現代の人間社会が取り巻く環境は、著しく変化している。この環境を支え続けているのが建設業であり、従事している建設マンではないだろうか。たとえば、人間に必要なものといえば、衣・食・住の3つである。このどれを取っても建設業は何かと関わり合いがある。住については勿論のこと衣・食においてもホ場整備・農業用水路・治水施設・工場・事務所・倉庫等などがあり、また物質や人を輸送するための道路・鉄道・港湾・空港等の公共施設など色々な分野で建設工事に取り組んでいる。そして、これらの建設工事を最新の技術や機械によって工事を推進しているのが建設マンの仕事であり、人間社会に於いては無くてはならない技術職である。また、人間の未来環境も変える事ができる夢のある職業だと私は、思っています。

## OA化にいち早く着手、未来派のオフィス空間を創造しています。

わが社では、確実な技術力と斬新な創造力をもとに、様々なユーザーニーズにお応えするよう努力を続けています。本格的な情報化時代をにらみ、OA化にいち早く着手したのも、その一例です。平成5年には現場管理から事務処理にいたるまでOA化体制を万全とし、

### 設備

よりスピーディで正確な業務推進を可能としました。さらに、機材センターにおいてもOA機器の導入により、緻密な在庫管理システムを構築。ユーザーニーズに高いレベルでお応えするとともに、お客さまとのリレーションづくりをより円滑に行える体制を整えました。



研修室

#### 社員一人ひとりが能力を全開できる 快適な職場環境づくりと人材育成。

職場以外のところにも、環境問題への配慮と先取の精神は息づいています。たとえば、社宅にはエネルギーの有効利用をめざし、電化住宅を採用。省エネに取り組むとともに、クリアで安全な居住空間を社員に提供しています。また、約150名もの収容が可能な研修室を設備、社員の能力向上と豊かな個性を引き出す場として有効活用しています。「土木・建築・深礎」という3本柱で構成されたわが社の業務は街づくり、景観づくりを通して人々の暮らしを豊かに変えてゆくという壮大なロマンにあふれています。社員一人ひとりが常に大きな夢を抱き、イキイキと自らの能力を全開にできるよう、人材育成と快適な職場環境づくりにこれからも努めていきます。



社宅



オフィス



山口県岩国市大字通津2396番地  
Tel.0827-38-1231  
Fax.0827-38-1249

